

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

国語では、話す・聞く能力（話合いの話題や方向を捉えて話す内容を考える）、言語についての知識・理解・技能（文脈に即して漢字を正しく読む、相手や場に応じて敬語を適切に使う）の問題において全国平均を大きく上回る高い正答率でした。

数学では、図形（扇形や平行四辺形について）の問題や数学的な技能（整式、一元一次方程式について）の問題において全国平均を大きく上回る高い正答率でした。

質問紙調査の結果から、「家で自分で計画を立てて勉強していますか」の質問では、第2学年のときと比較して肯定的な回答が増え、また、平成30年度・31年度の第3学年と比較しても肯定的な回答が増えています。コロナ禍の中、家庭において目的意識をもって丁寧に学習に取り組んでいる様子が見受けられます。

課題と対応

国語では、自分の考えを「書く」問題に課題が見られました。これについては、国語の授業の中で自分の考えを書く機会を増やすと同時に、お互いに意見を交換し合う場面を設けることで考えの幅を広げていきたいと考えています。

数学では、データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することにおいて正答率が低く課題が見られました。日々の授業の中で自分の考えを書き、友達と話し合いながら事象を考察し、数学的な表現を用いて説明する場면을意図的に設定したいと考えています。そのため単元計画や授業計画を数学科で考え、学年を通して培っていききたいと考えています。

質問紙調査では、どの項目も全国平均より肯定的な回答が多かったことが分かりました。その中で「1日あたりの勉強時間」や「読書の時間」については全国平均との差がほとんどありませんでした。生活ノートを通じて一人一人に時間の使い方などきめ細かなアドバイスをを行うとともに、各教科で基礎基本の確認をする小テストを行うなどの学習支援をしていきます。

【保護者・学区の方へのお願い】

保護者や学区の方々には、第3学年として自身の進路選択に向かって精一杯取り組んでいる生徒たちの目標や将来に平素から関心をもっていただいています。これからも学校での生活や普段の学習について話題を共有し、家庭、地域からも見守りと声掛けをお願いします。

質問紙調査からテレビゲームをする時間は全国平均と比較して長くはありませんが、スマートフォンやパソコンの使い方について家の人との約束を守っているかの回答は全国平均とほぼ同じ結果となっています。メディアの使用時間についてコントロールしていくことが今後も課題となると考えます。よりよい生活習慣の確立を目指し、学校と家庭の連携が進められますように、ご協力をお願いします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第1学年	国語	文と文とのつながりを理解して、接続語を捉えることができる。
	社会	雨温図を正しく読み取ることができる。
	数学	円柱や四角柱の展開図について理解している。
	理科	植物のつくり、はたらきについて理解している。
	英語	基本的な英文を理解している。
	学習状況	比較的規則正しい生活が送れており、将来の夢や目標をもっている生徒も多い。
第2学年	国語	伝えたい事柄について、考えの根拠を明確にして書くことができる。
	社会	教科書に出てくる重要語句について理解している。
	数学	度数分布表を読み取り、活用することができる。
	理科	水溶液の性質や気体の性質について理解している。
	英語	リスニングでは対話の内容を聞き取り、適切に応答することができる。
	学習状況	読書の習慣が身に付いている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第1学年	国語	文脈に即して漢字を正しく読んだり、書いたりすることに課題がある。	国語では漢字練習の取組に加え、漢字の意味を押さえる学習も積極的に行う。 社会では重要語句を復唱する学習を取り入れる。 数学では計算過程を大切に、正解を導くことで基礎的な力を高めていく。 理科では学習した知識を身の回りの現象や物質と関連させて考えさせる。 英語では英文を聞き取り、答える活動を授業の中で増やし、リスニング力を高めていく。 学習状況では学習課題を適切に示しながら進路について考える機会を増やすことで、基礎的な学力の重要性を理解させ、自主的に学習に取り組めるようにしていく。
	社会	社会用語を正しく書くことに課題がある。	
	数学	小数・分数の除法や乗除が混合した計算を正しくすることに課題がある。	
	理科	身の回りの現象と結び付けて考えることに課題がある。	
	英語	まとまった英語を聞き取り、答えることに課題がある。	
	学習状況	学校の授業時間以外で勉強する時間に課題がある。	
第2学年	国語	場面の展開や登場人物などの描写から心情を捉えることに課題がある。	国語では心情を読み取る手がかりになる表現を押さえる学習をする。 社会では世界史の内容について丁寧に学習をすすめる。定期考査の中で記述問題を取り入れる。社会的事象を多面的に考える問いを用意する。 数学では日ごろからフラッシュ暗算を行い、マイナスや（ ）の処理に慣れるようにする。 理科では2年生で学習する生物の分野で復習に取り組んでいく。 英語では基本文を口頭練習するとともに、正しい英文を書くことができるように表現の指導を日常的に行う。 学習状況では家庭学習の時間を確保するため、計画を立てさせ、PDCAサイクルを取り入れていく。
	社会	歴史的分野の世界史の内容を習得することに課題がある。	
	数学	マイナスや（ ）を使った計算や処理に課題がある。	
	理科	身近な植物の特徴を理解し、分類することに課題がある。	
	英語	各文法事項について英文を正しい語順で書くことに課題がある。	
	学習状況	家庭で計画的に学習をすすめることに課題がある。	

【保護者・学区の方へのお願い】

生徒の目標や将来に関心をもっていただき、家庭や地域、学校での生活や普段の学習について話題を共有し、家庭、地域からも見守りと声掛けをお願いします。

良好な学習環境のもと、意欲的に学校生活が送れています。より高い目標の設定をすることや取組を進めていくことが、学校生活、家庭生活を一層充実させることにつながると思います。引き続きご支援をお願いします。